



2022年5月13日

各位

会社名 株式会社リード  
代表者名 取締役社長 岩崎元治  
(コード番号 6982 東証スタンダード市場)  
問合せ先 取締役総務部長 田口英美  
電話番号 048-588-1121

## 業績予想値と実績値との差異及び減損損失計上に関するお知らせ

2021年11月10日に公表しました2022年3月期業績予想値と本日公表の実績値に差異が生じたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 2022年3月期業績予想値と実績値との差異

(2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,100	△290	△210	△215	△83.57
実績値(B)	3,964	△268	△142	△188	△73.10
増減額(B-A)	△135	21	67	26	—
増減率(%)	△3.3	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期)	4,748	△261	△140	△123	△47.88

(注) 当事業年度におきましては、期首から「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号2020年3月31日)等を適用しておりますが、(ご参考)前期実績は、同会計基準適用前の数値となっております。

#### 2. 差異の理由

2022年3月期における通期業績予想につきましては、売上高は半導体供給不足や新型コロナウイルス感染症による東南アジアからの部品供給不足の長期化に伴う受注減の影響で前回予想値を下回ったものの、損益面におきましては、生産性の改善や諸経費削減に加え、収益性の高い受注が確保できたことから、前回の予想値を上回ることとなりました。

#### 3. 減損損失(特別損失)の計上

##### (1) 減損損失(特別損失)の計上及び内容

当事業年度において、自社製品(電子機器)部門において、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき回収可能性を検討し、現在の事業環境及び将来の収益見込み等を勘案した結果、回収可能価額が帳簿価額を下回っている同部門に供している一部の固定資産について、減損損失37百万円を特別損失として計上いたしました。

##### (2) 業績に与える影響

上記の減損損失(特別損失)につきましては、本日公表の「2022年3月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)」に反映しております。

以上